

見附市指定管理者管理運営状況評価結果

令和5年7月3日に管理業務の評価を行った結果は下記のとおりでした。

施設名	みつけイングリッシュガーデン飲食物品販売施設（MEG CAFÉ 511）		
指定管理者	FFFFFun 株式会社	所管課	建設課
評価対象年度	令和4年度		
【所管課の総合評価】			
合計得点	80.0	評価ランク	A
所管課の講評			
R4年度の市への納入金はR3年度の964千円から1,654千円となった。感染症の流行に浮き沈みはありつつも、昨年より大幅に増加できたことは大変評価できる。 顧客の満足度についても、アンケート結果からよい評価を得られている。ほぼ不満の記載はなく、指定管理者が適切な運営を実施していることがわかる。 写真映える魅力的なスイーツがSNS等により周知され、ガーデンの花の最盛期の時期以外でも、看板商品のティラミスを季節ごとにアレンジしていることで、新規のみならずリピーターを獲得することができている。 今後の課題としては、売上が落ちてきた際に外販でカバーできるかが重要となってくる。 市の指定管理施設として、今後も地域の活性化のため市内団体等との連携を図っていただきたい。			
【評価委員会の総合評価】			
合計得点	79.7	評価ランク	B
評価委員会の講評			
コロナウイルス感染症による多くの制限が緩和されて、利用者がかなり増加した。飲食部門の売上が計画以上に伸びて、収入合計は当初計画の18%増となった。当然のことながら、利用者の増加には、利用者のニーズを満足させる食事やスイーツの質の高さが要因となっている。さらに、SNSを効果的に活用したPR方法も功を奏しており、指定管理者の経営方法、経営体制は適正と評価される。結果的に市への納入金が大幅アップしたことも高く評価できる。すべてのものが高騰している社会状況なので、光熱水費と人件費、消耗品費が多くなっていることは仕方ないが、これらの増加を抑制する工夫と努力が期待される。この点は指定管理者も自覚しており、いくつかのアイディアを既に出している。イングリッシュガーデンに併設した施設なので、繁忙期と閑散期があるのは避けられない。引き続き、斬新なアイディアと細部にわたる工夫を考えて、安定的な施設運営にあたることを期待する。 他の組織等との協働、連携についても、さらなる拡大を期待する。指定管理者が提唱している「庭を食べる」、「庭で食べる」、「食べる庭を造る」を是非とも実現してほしい。そして、指定管理者自身が望んでいるイングリッシュガーデンから供給される食材でこれらを実現してほしい。			

【総合評価】

- A：総合評価の結果、特に優れていると認められる。（合計得点が80点以上）
- B：総合評価の結果、優れていると認められる。（合計得点が70点以上80点未満）
- C：総合評価の結果、概ね適正であると認められる。（合計得点が60点以上70点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる。（合計得点が30点以上60点未満）
- E：総合評価の結果、かなり努力が必要であると認められる。（合計得点が30点未満）